

目 次

序 文	倉 地 克 次
第一部	
研究の趣旨と研究方法	菅 原 廣 一 1
第二部	
研究の成果	
対象事例についてのビデオ視聴に基づく研究討論	
<ビデオ討論A>	
重度の運動障害がある子どもとの係わり合いの例	松 田 直 3
—移動と選択に視点を置いて—	
人や物との係わりが広がるにつれて常同行動が減少していった事例	泉 原 恭 子 9
障害の重い子どもとのコミュニケーションについて	工 藤 貴 子 13
—食事に視点を置いて—	
討 論	中 澤 恵 江 17
<ビデオ討論B>	
言語行動を示さない子どもの発信・受信行動と交信内容の変化	若 林 節 子 24
コミュニケーションの成立を巡って	土 谷 良 巳 30
—事例THとのやりとりについて—	
自発的な発話行動の少ないNくんの事例	下 坂 英 彦 37
事象分解行動と信号系活動	中 野 尚 彦 41
—T児の疑問詞質問応答学習についての考察—	
討 論	松 田 直 47
<ビデオ討論C>	
共同行為ルーティンによる言語指導	長 崎 勤 55
—ダウン症児に対する「トースト作り」ルーティンでの語彙・構文、コミュニケーション指導—	
聴覚障害の診断が困難であったS. N.について	伊 藤 泉 61
鈴 木 修 子	
菅 原 廣 一	

便利な文字、知りたい文字、味わう文字	中澤惠江	68
— ある事例との「文字語彙」の学習経過 —		
討 論	土谷良巳	75
<ビデオ討論D>		
病弱児における内的体験の変容	矢吹和美	83
— ファンタジーの共有体験を通じて —		
自閉児に対するコミュニケーション指導の在り方の検討	小山創	89
— 2事例の指導経過をふまえて —		
音声発信を頻繁に繰り返していたMさんの発信の読みとりと 係わり合いの経過	藤島省太	94
討 論	菅原廣一	99
先天性白内障を伴うダウントン症児の開眼手術前後の言語行動と その変容について	志村洋	104
	重藤根治子	
第三部		
研究のまとめ		
心身に障害がある子どもとのコミュニケーション	菅原廣一	109
— 係わり合いに視点をおいた今後への提言 —		
	松田直	
	土谷良巳	
	中澤惠江	